

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書くこと

年 組 番 名前

問 次の1から40までの文中の――部のカタカナを漢字に直し楷書かいしよでていねいに二回書きなさい。

1	かぜをヨボウする		
2	言いたいことを強くノべる。	(べる)	(べる)
3	ケワしい山道を登る。	(しい)	(しい)
4	自分のまちがいをミトめる。	(める)	(める)
5	「おしらせ」をカイランする。		
6	ウタガいを晴らす。	(い)	(い)
7	古典にシタしむ。	(しむ)	(しむ)
8	えんぴつをカリる。	(りる)	(りる)
9	道具をモチいる。	(いる)	(いる)
10	生活をカイゼンする。		
11	道はばをカクチヨウする。		
12	立ち入り禁止のクイキ。		
13	ソンケイされる先輩になる。		
14	キチヨウな意見をいただく。		
15	町づくりのハウシンを決定する。		
16	仕事で輝かしいコウセキを残す。		
17	部屋でタイキする。		
18	必要なシヨチをとる。		
19	話をしてナットクさせる。		

40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
小学校のドウスウ会を開く。	ケイケンを生かす。	お客さんから拍手をアびる。	けんかが悪いことは百もショウチだ。	シンネンをつらぬく強い気持ち。	数値をオビグラフで表わす。	ケーキをキントウに切る。	川にチギヨを放流した。	円のチョツケイを調べる。	友だちをショウカイされた。	文化祭に、小学生をショウタイする。	五を二でわると、二がたって一アまる。	ドクソウ的な研究。	ピアノのドクソウをきく。	店のキボを大きくする。	友人の家をオトズれる。	テンボウ台にのぼる。	ジュクレンを要する仕事。	年のくれ。	シュクシヤク五万分の一の地図。	不良品を取りノゾく。
		(びる)									(る)				(れる)			(れ)		(く)
		(びる)									(る)				(れる)			(れ)		(く)

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう

年 組 番 名前

問 次の1から40までの文中の——部のカタカナを漢字に直し、楷書^{かいしよ}でいいねいに二回書きなさい。

◆ヒント◆

19	話を して ナットク させる。	納得	得
18	必要なシ ョチ をとる。	処置	几 四
17	部屋でタイ キ する。	待機	イ
16	仕事で輝かしいコウ セキ を残す。	功績	
15	町づくりのハウ シン を決定する。	方針	方
14	キチ ョウ な意見をいただく。	貴重	重
13	ソ ンケイ される先輩になる。	尊敬	敬
12	立ち入り禁止のク イ キ。	区域	区
11	道は ば をカク チョウ する。	拡張	張
10	生活 を カイ ゼン する。	改善	改
9	道具 を モチ いる。	用 (いる)	(いる)
8	えん ぴつ をカ りる。	借 (りる)	イ (りる)
7	古典 に シタ しむ。	親 (しむ)	(しむ)
6	ウタ ガ いを晴らす。	疑 (い)	(い)
5	「お しら せ」をカイ ラン する。	回覧	回
4	自分のまちが い をミト める。	認 (める)	(める)
3	ケワ しい山道を登る。	険 (しい)	険 (しい)
2	言 い たいことを強くノ べる。	述 (べる)	述 (べる)
1	か ぜ をヨボ ウ する	予防	予

40	小学校のドウソウ会を開く。	同窓	窓
39	ケイケンを生かす。	経験	
38	お客さんから拍手をアびる。	浴 (びる)	(びる)
37	けんかが悪いことは百もショウチだ。	承知	知
36	シンネンをつらぬく強い気持ち。	信念	
35	数値をオビグラフで表わす。	帯	
34	ケーキをキントウに切る。	均等	等
33	川にチギヨを放流した。	稚魚	禾
32	円のチョツケイを調べる。	直径	
31	友だちをショウカイされた。	紹介	
30	文化祭に、小学生をショウタイする。	招待	
29	五を二でわると、二がたって一アマる。	余 (る)	(る)
28	ドクソウ的な研究。	独創	独
27	ピアノのドクソウをきく。	独奏	独
26	店のキボを大きくする。	規模	模
25	友人の家をオトズれる。	訪 (れる)	(れる)
24	テンボウ台にのぼる。	展望	展
23	ジユクレンを要する仕事。	熟練	灬
22	年のクレ。	暮 (れ)	(れ)
21	シュクシヤク五万分の一の地図。	縮尺	糸
20	不良品を取りノゾく。	除 (く)	(く)

◆ヒント◆

これまでに学習した漢字の読み書きは、教科書の巻末に掲載されています。解答がわからない時は、参考にしたり、国語辞典で調べたりして書きましょう。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう

年 組 番 名 前

次の――線部の平仮名を漢字に直して、楷書かいしょでていねいに書きましょう。

問 題	解 答
① 机のあし。	
② 家は町のこうがいにある。	
③ いつもよりゆうべんになる。	
④ 写真をとる。	
⑤ 十秒台のかべを超える。	
⑥ だとうな考えを出す。	
⑦ チームをいせきする。	
⑧ かさを差す。	
⑨ 帰りのしたくをする。	
⑩ かえるがはねる。	
⑪ がつしょうして、仏を拝んだ。	
⑫ かたい溶岩を削り出す。	
⑬ 土砂がたいせきする。	
⑭ つたない挨拶。	
⑮ 打球のきせきが弧を描く。	
⑯ くじゅうの選択をする。	
⑰ 核兵器のきょういを訴える。	
⑱ 人権をおかしてはいけない。	
⑲ 自由をきょうじゅする。	
⑳ へいこう感覚を失う。	

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正

年 組 番 名前

教科書の最後の方のページにある「一年生で学習した漢字」や「新しく習った漢字」などを見て、正しい漢字を確認しましょう。

次の――線部の平仮名を漢字に直して、楷書でていねいに書きましょう。

問	題	解	答
①	机のあし。	脚	
②	家は町のこうがいにある。	郊外	都市の周辺にある土地の意味を表す時に「郊外」と使います。「校外」「構外」などと、区別して使います。
③	いつもよりゆうべんになる。	雄弁	
④	写真をとる。	撮	写真の場合は「撮」を使います。「とる」対象によって、「採る」「執る」「捕る」「獲る」「盗る」「録る」など違いがあります。
⑤	十秒台のかべを超える。	壁	
⑥	だとうな考えを出す。	妥当	
⑦	チームをいせきする。	移籍	所属や戸籍を他へ移すことを書き表す時に「移籍」を使います。大昔の人が生活していたあとを書き表す場合は、「遺跡」を使います。
⑧	かさを差す。	傘	
⑨	帰りのしたくをする。	支度	
⑩	かえるがはねる。	跳	
⑪	がつしょうして、仏を拝んだ。	合掌	「掌」には手のひらという意味があり、「合掌」で手のひらを合わせる意味があります。「合唱」は、大勢の人が声を合わせて歌うことです。
⑫	かたい溶岩を削り出す。	硬	石や金属などが丈夫な様子を書き表す時は「硬」を使います。「固い」「堅い」との違いを確かめておきましょう。
⑬	土砂がたいせきする。	堆積	高く積み重なることを書き表す時に「堆積」と使います。
⑭	つたない挨拶。	拙	
⑮	打球のきせきが弧を描く。	軌跡	
⑯	くじゅうの選択をする。	苦渋	
⑰	核兵器のきょういを訴える。	脅威	おどすこと、おびやかすことの意味を表す「脅威」を使います。「驚異」は驚いて不思議がることを表す時に扱います。
⑱	人権をおかしてはいけない。	侵	受け入れて自分のものにしたたり、味わい楽しんだりすることを書き表すときに「享受」を使います。「教授」は、学問や技術などを教え授けることを書き表す場合に使います。
⑲	自由をきょうじゅする。	享受	
⑳	へいこう感覚を失う。	平衡	つり合いがとれていることを書き表す時に「平衡」を使います。「平行」「並行」などの違いに気を付けて使います。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

同じ訓の漢字や同じ読みの熟語を使い分けよう

年 組 番 名前

一次の各文の――部を、適切な漢字に直しなさい。また、その漢字を用いた熟語を一つあげなさい。

① 使う砂糖は百グラム、正確にはかることが大事ですよ。

漢字

熟語

② とんだ災難にあうところだったね。

漢字

熟語

二次の各文の――部を、適切な漢字に直しなさい。

① 国会議事堂の造りは左右タイショウです。

② 妹は私とは違って、新しいものをソウゾウしていく能力が優れていると思います。

①

②

三次の①から④の言葉について、それぞれの言葉の意味に気を付けながら、①から④の言葉を使った短文を書きなさい。

① 納める

② 執る

③ 開放する

④ 干渉

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

同じ訓の漢字や同じ読みの熟語を使い分けよう

年 組 番 名前

一次の各文の——部を、適切な漢字に直しなさい。また、その漢字を用いた熟語を一つあげなさい。

① 使う砂糖は百グラム、正確にはかることが大事ですよ。

漢字

量(る)

熟語

(例)計量

重量

測量

② とんだ災難にあうところだったね。

漢字

遭(う)

熟語

(例)遭遇

遭難

次の各文の——部を、適切な漢字に直しなさい。

国会議事堂の造りは左右タイショウです。

妹は私とは違って、新しいものをソウゾウしていく能力が優れていると思います。

① 対称

②

創造

次の①から④の言葉について、それぞれの言葉の意味に気を付けながら、①から④の言葉を使った短文を書きなさい。

納める

税金を納める。 / 注文品を納める。

執る

チームの指揮を執る。 / 事務を執る。

③ 開放する

ブランドを開放する。 / 市場が開放される。

④ 干渉

他の国に干渉をする。 / 今後、一切干渉はしません。

◆ヒント◆

・「はかる」は、「図る」「量る」「測る」「計る」などいくつもの漢字があります。また、「あう」は、「会う」「合う」「遭う」などの漢字があります。どれが適切か、文脈に合わせて考えて書きましょう。
・「熟語」とは「文字以上の漢字でできている言葉のことです。」

◆ヒント◆

「おさめる」と読みます。「決まった場所や範囲にきちんと入れる」「お金や品物を受け取るべき人に渡す」などの意味があります。

◆ヒント◆

「とる」と読みます。「手に持って使う」「事務などを行う」など、物事をしっかりとつかんで行うという意味があります。

◆ヒント◆

「かいほう(する)」と読みます。「戸や窓などをあけはなす」「制限を作らず自由に出入りしたり利用したりできるようにする」という意味があります。

◆ヒント◆

「かんしょう」と読みます。「当事者ではないのに関わって、自分の意思にしたがわせようとすること」などの意味があります。

文脈に即して漢字を正しく書こう②

年組

ていねいに書きなさい。また、漢字は正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- (1) 日に日にギジュツが進歩する。
(2) まちがいがないかカクニンする。
(3) 主張をはつきりノべる。
(4) 家と学校をオウフクする。
(5) ケワしい山に登る。
(6) ジュンジョよく教室に入る。
(7) キュウシキの機械がこわれた。
(8) さわやかなキセツになった。
(9) ケイケンしたことを文章にまとめる。
(10) 町づくりのハウシンを考える。
(11) 兄はヤサしい性格だ。
(12) 小学校のドウソウカイが開かれた。
(13) ソンケイされる先輩になりたい。
(14) ザッシを読む。
(15) 校庭にドウゾウが建てられた。

[illegible]

- (30) 歳末の募金運動に参加する。
- (29) 当番を交替する。
- (28) 伝統芸能を継承する。
- (27) 近隣の町に引っ越しをする。
- (26) 熱意に感嘆する。
- (25) 短絡的な意見。
- (24) 抽象的でわかりにくい文章。
- (23) 堅い材木で作られた机。
- (22) 希望に満ちた前途。
- (21) 近況を報告する。
- (20) 映画を鑑賞する。
- (19) 会費を徴収する。
- (18) 淡い色が好きだ。
- (17) 穀物を生産する。
- (16) 演奏を批評する。

[illegible]

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう②

年 組 番 名前

(1)	技術	(16)	ひひよう
(2)	確認	(17)	こくもつ
(3)	述(べる)	(18)	あわ(い)
(4)	往復	(19)	ちようしゆう
(5)	険(しい)	(20)	かんしょう
(6)	順序	(21)	きんきよう
(7)	旧式	(22)	ぜんと
(8)	季節	(23)	かた(い)
(9)	経験	(24)	ちゆうしyouてき
(10)	方針	(25)	たんらくてき
(11)	優(しい)	(26)	かんたん
(12)	同窓会	(27)	きんりん
(13)	尊敬	(28)	けいしょう
(14)	雑誌	(29)	こうたい
(15)	銅像	(30)	さいまつ

【ここをチェック】

- ・ 文脈に即して漢字を正しく書いたり読んだりしていますか。
- ・ 同音の漢字や似た形の漢字など、間違えやすい漢字に注意していますか。

〈関連ワークシート〉

平成 26、27、28 年度 第 1 学年 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

「漢字を正しく書こう」

平成 26、27、28 年度 第 2 学年 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
「文脈に即して漢字を正しく書こう」

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

同じ訓の漢字や同じ読み of 熟語を使い分けよう②

年 組 番 名前

一 次の(1)、(2)の文中の――線部を、適切な漢字に直しなさい。また、その漢字を用いた熟語を一つ書きなさい。

(1) 責任をもつて、係の仕事をつとめる。

漢字

熟語

(2) クラスで協力したおかげで、成功をおさめることができた。

漢字

熟語

二 次の文章中の――線部(1)、(2)を漢字に直しなさい。

「美術館で有名な絵画をかんし⁽¹⁾ょうしました。この作品が完成するまでのか⁽²⁾ていを聞いて、感動しました。」

(1)

(2)

三 次の(1)の言葉には同じ訓の漢字が、(2)の言葉には同じ音の熟語があります。次の言葉を漢字に直して短文を作りなさい。また、そのときの漢字や熟語の意味を書きなさい。(辞書等の使用可。)

(1) ひく

短文

意味

(2) キシヨウ

短文

意味

【解答例】

〈中学校二年生〉

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

同じ訓の漢字や同じ読みの熟語を使い分けよう②

年 組 番 名前

一

(1) 漢字

務める

熟語

任務 事務

(2) 漢字

収める

熟語

収穫 回収

二

(1)

鑑賞

(2)

過程

三

(1)

短文

- ・ピアノを弾く。
- ・水道を引く。
- ・辞書を引く。

意味

- ・楽器を鳴らす。奏でる
- ・特定の道筋を通じさせる。
- ・調べに用いる。参照する。

(2)

短文

- ・六時に起床する。
- ・気性が激しい人。
- ・気象観測を行う。

意味

- ・寝床から起き出ること。
- ・生まれつきの性質。心だて、気だて。
- ・大気の状態や、大気中で起こる諸現象。

【ここをチェック】

- ・文中での意味を考えて、正しく使い分けることができましたか。

〈関連ワークシート〉

平成26、27、28年度 第2学年 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
「同じ訓の漢字や同じ読みの熟語を使い分けよう」

〈中学二年生〉

文脈に即して漢字を正しく書こう

年組

書きなさい。

- 1 大きなリエキを上げる。
- 2 楽しみがハンゲンした。
- 3 計画の実行に手をカす。
- 4 水草がハンモしている。
- 5 試合の勝敗をヨソクする。
- 6 世界イサンを調べる。
- 7 鉄はジシヤクに付く。
- 8 水分をオギナう。
- 9 友だちにソウダンする。
- 10 コウシキに当てはめて計算する。
- 11 月が雲間からスガタを現す。
- 12 ヨボウ接種を受ける。
- 13 問題点をセントウする。
- 14 約束をカわす。
- 15 イキオいよく飛び出す。
- 16 好きなことに夢中になるケイコウがある。
- 17 老人をウヤマう。

[illegible]

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう

年 組 番 名前

1	利益	19	単位
2	半減	20	借(りる)
3	貸(す)	21	相違
4	繁茂	22	沈殿
5	予測	23	採(る)
6	遺産	24	均等
7	磁石	25	帯
8	補(う)	26	風刺
9	相談	27	半径
10	公式	28	移(す)
11	姿	29	稚魚
12	予防	30	音響
13	検討	31	縮尺
14	交(わす)	32	余(る)
15	勢(い)	33	詳細
16	傾向	34	研究
17	敬(う)	35	独創
18	招待	36	植(える)

【ここがポイント】

- ・ 文脈に即して漢字を正しく書いていますか。
- ・ 同音の漢字や似た形の漢字など、間違えやすい漢字に注意して書いていますか。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう(同音異義語)

年 組 番 名前

次の各文の――線部について、適切な熟語をそれぞれ「――」から選んで記号を書きなさい。

1 ① イガイな結末。 ()

② 委員イガイの生徒。 ()

【ア 以外 イ 意外】

2 ① 監督のシジを待つ。 ()

② 多くのシジを集める。 ()

【ア 支持 イ 指示】

3 ① 模範カイトウを作る。 ()

② 要求にカイトウする。 ()

【ア 回答 イ 解答】

4 ① 五年後に彼女にサイカイした。 ()

② 一時間後に会議をサイカイする。 ()

【ア 再開 イ 再会】

5 ① 議長にシメイする。 ()

② 見事にシメイを果たす。 ()

【ア 使命 イ 指名】

6 ① 教育学のコウギ。 ()

② 判定にコウギする。 ()

【ア 講義 イ 抗議】

7 ① ホケン体育の授業。 ()

② 生命ホケンに加入する。 ()

【ア 保健 イ 保険】

8 ① イシ表示をする。 ()

② イシの強い人。 ()

【ア 意思 イ 意志】

9 ① キカイの部品を作る。 ()

② 出場のキカイを得る。 ()

【ア 機会 イ 機械】

10. ① 部屋のカンキをする。 ()

② 勝利にカンキする。 ()

【ア 換気 イ 歓喜】

11. ① 地球はジテンしている。 ()

② 百科ジテンで調べる。 ()

③ 現在のジテンではわからない。 ()

【ア 時点 イ 事典 ウ 自転】

12. ① 損失をホシヨウする。 ()

② 安全をホシヨウする。 ()

③ 品質をホシヨウする。 ()

【ア 保証 イ 保障 ウ 補償】

13. ① 調査のタイショウ。 ()

② 左右タイショウの図形。 ()

③ タイショウ的な色彩。 ()

【ア 対称 イ 対象 ウ 対照】

14. ① 川のカコウ近くにある町。 ()

② 特産品を使ったカコウ食品。 ()

③ 生産量が年々カコウしている。 ()

【ア 下降 イ 加工 ウ 河口】

解答例

〈中学校二年生〉

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に即して漢字を正しく書こう(同音異義語)

年 組 番 名前

- 1 ①イガイな結末。(イ)
②委員イガイの生徒。(ア)
【ア以外 イ意外】

- 2 ①監督のシジを待つ。(イ)
②多くのシジを集める。(ア)
【ア支持 イ指示】

- 3 ①模範カイトウを作る。(イ)
②要求にカイトウする。(ア)
【ア回答 イ解答】

- 4 ①五年後に彼女にサイカイした。(イ)
②一時間後に会議をサイカイする。(ア)
【ア再開 イ再会】

- 5 ①議長にシメイする。(イ)
②見事にシメイを果たす。(ア)
【ア使命 イ指名】

- 6 ①教育学のコウギ。(ア)
②判定にコウギする。(イ)
【ア講義 イ抗議】

- 7 ①ホケン体育の授業。(ア)
②生命ホケンに加入する。(イ)
【ア保健 イ保険】

- 8 ①イシ表示をする。(ア)
②イシの強い人。(イ)
【ア意思 イ意志】

- 9 ①キカイの部品を作る。(イ)
②出場のキカイを得る。(ア)
【ア機会 イ機械】

10. ①部屋のカンキをする。(ア)
②勝利にカンキする。(イ)
【ア換気 イ歓喜】

11. ①地球はジテンしている。(ウ)
②百科ジテンで調べる。(イ)
③現在のジテンではわからない。(ア)
【ア時点 イ事典 ウ自転】

12. ①損失をホシヨウする。(ウ)
②安全をホシヨウする。(イ)
③品質をホシヨウする。(ア)
【ア保証 イ保障 ウ補償】

13. ①調査のタイショウ。(イ)
②左右タイショウの図形。(ア)
③タイショウ的な色彩。(ウ)
【ア対称 イ対象 ウ対照】

14. ①川のカコウ近くにある町。(ウ)
②特産品を使ったカコウ食品。(イ)
③生産量が年々カコウしている。(ア)
【ア下降 イ加工 ウ河口】

【ここをチェック】

□文脈に即して、同音異義語を使い分けることができましたか。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に応じて漢字を書こう・行書の特徴を理解しよう

年 組 番 名前

一 次の①から⑧の――線部はどのような漢字を使って書きますか。――線部と同じ漢字を一部に使っているものを、次のAからCの中から適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

① 社会を風シする。

A 合唱のシ揮をする。

B 雑シを買った。

C 名シを交換する。

② 空気のテイ抗がある。

A 大テイのことは解決できる。

B 水位がテイ下した。

C 海テイにすむ生物。

③ 地域の人をシヨウ待する。

A 二人は対シヨウ的だ。

B オリンピックをシヨウ致する。

C 司会者が地域の人をシヨウ介する。

④ メートルは長さのタン位である。

A タン歌を作る。

B 英タン語を覚える。

C 明日は私のタン生日だ。

⑤ 設ケイ図をかく。

A 円の半ケイを求める。

B キャンプのケイ画を立てる。

C 私の将来の夢はケイ察官になることだ。

⑥ 今までにない独ソウ的な考えだ。

A ここはソウ業三百年の老舗だ。

B 先頭の走者が独ソウした。

C ピアノを独ソウする。

⑦ おやつをキン等に分け合う。

A 工場の設備をキン代化する。

B 初めての発表会でキン張した。

C 百円キン一の店で品物を買う。

⑧ 運動会が雨でエン期になる。

A エン劇部に入った。

B エン足が楽しみだ。

C 試合はエン長戦に入った。

二 書写の時間に「和」という字を次のように行書で書きました。これを見て、あとの問いに答えなさい。



(1) 楷書と比較したときの行書の説明として最も適当なものを、次の①から④までの中から一つ選び、記号を○で囲みなさい。

① 楷書とは異なり、毛筆で書くことができる書体。

② 楷書とは異なり、筆脈を意識せずに書くことができる書体。

③ 楷書よりも点画を崩さずに書くことができる書体。

④ 楷書よりも速く書くことができる書体。

(2) 「和」の ①で囲まれた部分の **ア** と **イ** の特徴の組み合わせとして最も適切なものを、次の **ア** から **エ** までの中から一つ選びなさい。

① **ア** 筆順の変化 **イ** 点画の連続

② **ア** 点画の省略 **イ** 直線的

③ **ア** 点画の省略 **イ** 点画の連続

④ **ア** 筆順の変化 **イ** 直線的

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

文脈に応じて漢字を書こう・行書の特徴を理解しよう

年 組 番 名前

一次の①から⑧の――線部はどのような漢字を使って書きますか。――線部と同じ漢字を一部に使っているものを、次のAからCの中から適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

答え

① 社会を風シする。

A 合唱のシ揮をする。

B 雑誌を買った。

○C 名シを交換する。

③ 地域の人をショウ待する。

A 二人は対ショウ的だ。

○B オリンピックをショウ致する。

C 司会者が地域の人をショウ介する。

⑤ 設ケイ図をかく。

A 円の半ケイを求める。

○B キャンプのケイ画を立てる。

C 私の将来の夢はケイ察官になることだ。

⑦ おやつをキン等に分け合う。

A 工場の設備をキン代化する。

B 初めての発表会でキン張した。

○C 百円キン一の店で品物を買う。

答え

② 空気のテイ抗がある。

○A 大テイのことは解決できる。

B 水位がテイ下した。

C 海テイにすむ生物。

④ メートルは長さのタン位である。

A タン歌を作る。

○B 英タン語を覚える。

C 明日は私のタン生日だ。

⑥ 今までにない独ソウ的な考えだ。

○A ここはソウ業三百年の老舗だ。

B 先頭の走者が独ソウした。

C ピアノを独ソウする。

⑧ 運動会が雨でエン期になる。

A エン劇部に入った。

B エン足が楽しんだ。

○C 試合はエン長戦に入った。

延 遠 演 延 奏 走 創 創 誕 単 短 単 底 低 抵 抵

二 書写の時間に「和」という字を次のように書く。



(1) 楷書とから④まで

【解説】行書には次の特徴があります。
①点画の丸み、②点画の連続（筆脈の連続・直接連続）
③点画の形や方向などの変化、④点画の省略、⑤筆順の変化
筆脈（ひつみやく）とは、点画から点画へつながる部分の動きのことを指します。

① 楷書とは異なり、筆脈を意識せずに書くことができる書体。
② 楷書とは異なり、筆脈を意識せずに書くことができる書体。
③ 楷書よりも点画を崩さずに書くことができる書体。
○④ 楷書よりも速く書くことができる書体。

(2) 「和」の で囲まれた部分のAとIの特徴の組み合わせとして最も適切なものを、次のAからEまでの中から一つ選びなさい。

① A 筆順の変化 I 点画の連続
② A 点画の省略 I 直線的
○③ A 点画の省略 I 点画の連続
④ A 筆順の変化 I 直線的